



**第89回 全日本自転車競技選手権大会 トラック・レース
(エリート・パラサイクリング)
実 施 要 項**

ver.20201016

- 1 主催 公益財団法人日本自転車競技連盟
 - 2 共催 一般社団法人日本パラサイクリング連盟
 - 3 協力 前橋市 ヤマダグリーンドーム前橋 株式会社ケイドリームス 群馬県自転車競技連盟
 - 4 後援 公益財団法人 JKA
 - 5 期日 2020 年 11 月 5(木)～8 日(日)
 - 6 会場 ヤマダグリーンドーム前橋
 - 7 日程

11 月 4 日(水)	15:00 ～ 17:00	オフィシャルトレーニング
	16:30 ～ 17:45	ライセンス・コントロール、ゼッケン配布
5 日(木)	10:00 ～ 16:30(予定)	競技
	16:30 ～ 17:00	ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(2,3,4 日目参加者対象)
6 日(金)	10:00 ～ 18:30(予定)	競技※パラサイクリングクラス分け
	18:30 ～ 19:00	ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(3,4 日目参加者対象)
7 日(土)	10:00 ～ 17:00(予定)	競技
	17:00 ～ 17:30	ライセンス・コントロール、ゼッケン配布(4 日目参加者対象)
8 日(日)	10:00 ～ 16:00(予定)	競技
		競技終了後 閉会式
 - 8 競技規則 最新の UCI 競技規則および大会特別規則による。
 - 9 実施種目・標準人数・参加標準記録

(1) 男子				
①	1km タイム・トライアル	(METT)	30 名	1 分 04 秒 500 以内
②	スプリント	(MESP)	30 名	10 秒 500 以内
③	4km 個人パーシュート	(MEIP)	16 名	4 分 40 秒 000(3km:3 分 35 秒 000) 以内
④	30km ポイント・レース	(MEPR)	30 名	
⑤	15km スクラッチ	(MESR)	30 名	
⑥	ケイリン	(MEKE)	24 名	
⑦	エリミネーション	(MEEL)	30 名	
⑧	40km マディソン	(MEMA)	20 組 (40 名)	
⑨	オムニアム	(MEOM)	30 名	標準人数を超過した場合、予選を実施する
⑩	4km チーム・パーシュート	(METP)	8 チーム	
⑪	チーム・スプリント	(METS)	12 チーム	
METP は 6 名、METS は 5 名まで申込むことができる。				
(2) 女子				
①	500m タイム・トライアル	(WETT)	20 名	38 秒 000 以内
②	スプリント	(WESP)	20 名	12 秒 300 以内
③	3km 個人パーシュート	(WEIP)	12 名	3 分 50 秒 000(2km:2 分 40 秒 000) 以内
④	20km ポイント・レース	(WEPR)	30 名	
⑤	10km スクラッチ	(WESR)	30 名	
⑥	ケイリン	(WEKE)	24 名	
⑦	エリミネーション	(WEEL)	30 名	
⑧	20km マディソン	(WEMA)	15 組 (30 名)	
⑨	オムニアム	(WEOM)	30 名	標準人数を超過した場合、予選を実施する
⑩	4km チーム・パーシュート	(WETP)	8 チーム	
⑪	チーム・スプリント	(WETS)	8 チーム	※今回より 3 名にて実施
WETP は 6 名、WETS は 5 名まで申込むことができる。				
- ※標準人数については全種目の参加人数を勘案し、種目によって増減する場合がある(参加申込締め切り後、トラック委員会で決定する)。
- (3) パラサイクリング男子:

①	1 km タイム・トライアル	(MB; MC5; MC4; MC3; MC2; MC1)
②	4 km 個人パーシュート	(MB; MC5; MC4)
③	3 km 個人パーシュート	(MC3; MC2; MC1)
 - (4) パラサイクリング女子:

①	500m タイム・トライアル	(WC5; WC4; WC3; WC2; WC1)
②	1km タイム・トライアル	(WB)
③	3 km 個人パーシュート	(WB; WC5; WC4; WC3; WC2; WC1)
- ※パラサイクリング種目において参加競技者が一定数を満たさなかった場合は、区分、スポーツ・クラス、性別グループを、混合することがある。この場合、UCI 規則 16.1.005 を適用する。

- 10 参加資格
 - (1) 競技者: 2020 年(公財)日本自転車競技連盟または UCI 加盟国で競技者登録を完了した日本国籍を有する

2002 年以前生れの者(2020 年 12 月末までに 18 歳になるジュニア競技者含む)

パラサイクリング種目には 2003 年生まれの者も参加できる。

パラサイクリング種目に参加する者は、障害者手帳などを所持する者で UCI 規則の定める「パラサイクリング競技大会への適格性」を満たし、C.B クラスに該当するもので、(公財)日本自転車競技連盟が参加を認めたもの

タンデムパイロットは各競技者に対して 1 名のみとし、各パイロットは 1 名の競技者とのみと参加できる。

(1)伊豆ベロドローム、競輪場、トラック競技場で開催された大会及び記録会に参加経験のある方

(2)JCF 登録が済んでいる方

過去参加したトラック・レースの記録上位 1 つ(一般の大会、当連盟の記録会など)を参考に出場の可否を判断します。エントリーの際に記録を提出して頂きます。

(2)監督: 大会当日に監督者として立ち会う者を申込時に記名する。

2020 年有効な(公財)日本スポーツ協会公認資格(自転車コーチ 1~4)、UCI 公認資格、JCF 登録者のいずれかであること。

(公財)日本スポーツ協会公認資格またはチームアテンダント資格を有していることが望ましい。

11 参加制限

(1)申込種目数制限は設けないがレース日程を確認し申し込み後の欠場が無いよう注意すること。

(2)申込基準: エリート

① 昨年度の全日本選手権トラックレース(オムニアムも含む)から申込み締切日までの下記大会

トラック世界選手権大会、ジュニア・トラック世界選手権大会、UCI トラック・ワールドカップ

アジア選手権大会トラック競技およびアジア・ジュニア選手権大会トラック競技

UCI クラス 1 大会、及びクラス 2 大会

国民体育大会(成年・少年)トラック・レース

JBCF 全日本トラックチャンピオンシップ

2020 全日本大学自転車競技大会(トラック)

2020 全日本学生トラック自転車競技大会

出場者

出場者

各種目 6 位(チーム)まで

各種目 6 位(チーム)まで

各種目 6 位(チーム)まで

各種目 6 位(チーム)まで

各種目 6 位(チーム)まで

② 昨年度の下記大会

全日本選手権大会トラック・レース(オムニアムも含む)

全日本プロ選手権自転車競技大会トラック・レース

全国都道府県対抗自転車競技大会(男子・女子)トラック・レース

全国高等学校総合体育大会自転車競技(トラック)

全国 8 地域トラック競技大会

各種目 6 位(チーム)まで

各種目 6 位(チーム)まで

各種目 6 位(チーム)まで

各種目 6 位(チーム)まで

各種目 6 位(チーム)まで

③ その他

上記大会他、記録公認大会にて参加標準記録を上回るタイムを記録している者

参加申込が標準人数を超えた場合、タイム及び成績を参考に選考絞り込みをすることがある

※参加標準記録に満たない者については「17 申込推薦」をご確認ください

(3)申込基準: パラサイクリング

医師による診断書(MDF.PI/MDF.VI)の提出を含む正式なクラス分けをまだ受けたことのない選手は、必ずクラス分けを受ける必要があります。クラス分けを受けない選手は大会に出場することは出来ません。

クラス分けは競技前日、2020 年 11 月 6 日(金)に機能評価・技術評価を、競技当日には競技観察を行います。クラス分けを受けるためには医師による診断書(MDF.PI/MDF.VI)の事前提出が必要です。医師による診断書(MDF.PI)の事前締切は、クラス分けの 1 週間前(2020 年 10 月 30 日)です。

① 四肢障がいの選手

医師による診断書(MDF.PI)を事前に提出の上、現地にて大会前日 11 月 6 日にクラス分けを行います。スケジュールはエントリー締め切り後にお知らせします。

医師による診断書(MDF.PI)の事前締切は、クラス分けの 1 週間前(2020 年 10 月 30 日)です。

間に合わない場合にはクラス分けが受けられませんのでご了承ください。

② 視覚障がいの選手

視覚障がいの選手は、所定の様式の医師の診断書(MDF.VI)だけを基にクラス分けを行います。

※11 月 6 日の会場でのクラス分けは行いません。

医師による診断書(MDF.PI)の事前締切は、クラス分け 1 週間前(2020 年 10 月 30 日)です。

締切までに必要書類が未提出の場合には、クラス分けを受検出来ず大会にも参加出来ない可能性があることをご了承ください。

クラス分けについての問い合わせ先:

JCF パラサイクリング小委員会 クラス分け担当 para@jcf.or.jp

診断書の提出先

〒141-0021 東京都品川区上大崎 3-3-1 自転車総合ビル 5 階

日本自転車競技連盟内 全日本自転車競技大会 パラサイクリング診断書 係

TEL 03-6277-2690

12 表彰

男女エリート・パラサイクリング男女

第1位にチャンピオン・ジャージ、メダル、賞状、第2、3位にメダル、賞状を授与する。
参加者が4名未満の場合、表彰対象数は参加者数マイナス1とする。

13 UCI ポイント他

男女エリート・パラサイクリング男女

国内選手権大会としての当大会には、UCI 個人ランキングのために UCI 規則 3.3.010 に従いポイントが与えられる。

14 参加申込

(1) 申込方法

エントリーサイト (https://entry.jcf-system.jp/entry/tournament_select.html)を通じて申し込む。加盟団体推薦の場合も同様である。

・個人種目とペア種目、団体種目はそれぞれ別のエントリー窓口を設ける。必要に応じて申し込むこと。

・チーム欄は所属チームまたは所属加盟団体とし、当日はそのユニフォームの着用とする。同一チームからマディソンに2チーム以上出場する場合は、明確に区別されたユニフォームを用意すること。パラサイクリング B クラスに参加の選手は二人とも同じウェアを着用すること。

・団体種目・ペア種目へエントリーする際は個人種目とは異なる所属からの出場を認める。ただし所属する実態のあるチームまたは所属加盟団体に限る。

(2) 申込期間 2020 年 10 月 5 日(月) 13:00 ~ 10 月 15 日(木) 24:00 (10 月 16 日 00:00)

(3) 申込確認 エントリーリストは後日 JCF ウェブサイトにて公表するので、各自でエントリー完了を確認すること。

15 参加料

個人種目 1 名につき 10,000 円、団体種目 1 チーム 12,000 円。(手数料は含まず)

エントリーサイトの指示に従い、出場選手確定後に支払手続を完了すること。

※タンデムパイロットも 1 名 10,000 円支払いが必要である。

16 申込推薦

(1) 学連、高体連、実業団、JPCA、都道府県自転車競技連盟からの推薦

① 申込基準にかかわらず特に成績優秀と認める若干名を推薦することができる。

(2) (公財)日本自転車競技連盟トラック委員会からの推薦

① (公財)日本自転車競技連盟強化方針に基づき申込基準にかかわらず競技者を推薦することができる。

※推薦された中から(公財)日本自転車競技連盟が選考し出場者を決定する。

・推薦団体はエントリー時に推薦加盟団体欄へ団体名を入力すると同時に、推薦者をメールにて通知すること。

・メールタイトル「2020 全日本トラック推薦」メール本文: 推薦選手名と推薦選手登録番号を明記。

・送付先メールアドレス gyomu@jcf.or.jp

17 ドーピング検査について

(1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会である。

(2) 本競技会参加者は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなす。

(3) 未成年者(20歳未満)については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意を所属競技団体へ別途提出しているもののみエントリーできる。

(4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査(尿・血液等検体の種類を問わず)を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性がある。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意すること。

(5) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト (<http://www.playtruejapan.org>)にて確認すること。

18 その他

(1) 2020年有効の登録証をライセンス・コントロール時に提出すること。

(2) ライセンス・コントロールは、すべて競技前日の夕刻迄に実施する。競技当日は、ライセンス・コントロールを実施しないので競技日程に注意すること。

(3) ライセンス・コントロール時に、競技用ジャージを提示して確認を受けること。

(5) 年間を通して傷害保険に加入すること。(スポーツ安全保険等)

(6) 健康保険証を持参すること。

(7) 大会中の疾病、負傷については、応急処置のほかは参加者の責任とする。

(8) 参加申込書に記載された個人情報、資格の確認および大会に係る諸連絡を行うほか、氏名、生年月日、所属、競技成績、競技歴、写真などをポスター、プログラム、コミュニケ等で掲載する等、新聞社などマスコミ関係各社に情報を提供し、新聞等メディアに掲載される場合がある。

(9) 本大会における肖像権はJCFに帰属される。

(10) タイム・テーブル、注意事項、実施要項の変更等はコミュニケとして必要に応じ随時JCFウェブサイトにて発表する。郵送での連絡は行わないので、各自十分注意すること。

(11) 本大会はトラック強化指定選手選考の参考とされる。

19 新型コロナウイルス感染症予防対策

- (1) 前橋市および(公財)日本自転車競技連盟が定めるガイドラインに則り対策を行う。
(詳細はテクニカルガイド新型コロナウイルス感染予防対策に記載)
- (2) 大会に参加するすべての関係者(選手・引率者・競技役員)は大会2週間前より検温を実施し、体調管理票を提出することを義務づける。
- (3) 大会終了後、参加者から感染者が発生した場合は、参加者の症状確認および保健所などの聞き取りに協力する。
- (4) 参加選手および引率者は主催者が指定した場所以外は立ち入らないこと。
- (5) 参加選手は走行中以外マスクを着用し、こまめに手洗い・アルコール消毒を行う。
- (6) 体調不良・発熱が有るものは入場を認めない。

20 競技種目日程(予定)

- 4日 指定練習、ライセンス・コントロール、監督・ライダーズミーティング
- 5日 男女チーム・パーシュート、男女チーム・スプリント、男女エリミネーション、男子オムニアム予選(標準人数を超えた場合)
- 6日 男女スプリント、男子マディソン、男子スクラッチ、女子オムニアム
- 7日 男女ケイリン、女子マディソン、女子スクラッチ、男子オムニアム、パラサイクリング TT
- 8日 男子1kmTT、女子500mTT、男女個人パーシュート、男女ポイント・レース、パラサイクリング個人パーシュート